

## 令和元年度 第2回 防衛医科大学校病院医療安全監査委員会議事要旨

1. 日時：令和2年1月29日（水）16：00～17：15
2. 場所：防衛医科大学校病院西棟2階実習室（スキルトレーニング）
3. 司会：高畑 りさ
4. 外部監査委員（出席者）

|     |       |                        |
|-----|-------|------------------------|
| 委員長 | 齊藤 祐次 | 所沢市薬剤師会顧問              |
| 委員  | 大館 千歳 | 国立障害者リハビリテーションセンター看護部長 |
|     | 島戸 圭輔 | 二番町法律事務所（弁護士）          |
|     | 奈良 信和 | 自治体職員                  |
5. 出席者

|              |      |                |
|--------------|------|----------------|
| 病院長          |      | 浅野 友彦          |
| 事務部          | 事務部長 | 青柳 博           |
| 看護部          | 看護部長 | 平 尚美           |
| 医療安全・感染対策部部長 |      | 横江 秀隆          |
| 医療安全推進室室長    |      | 医師（GRM） 高畑 りさ  |
| 医療安全推進室室員    |      | 看護師（GRM） 根本 ゆき |
|              |      | 薬剤師（GRM） 奥富 秀典 |
| 医薬品安全管理責任者   |      | 薬剤部長 小杉 隆祥     |
| 医療機器安全管理責任者  |      | 材料部副部長 零石 正明   |
6. 病院長挨拶
7. 医療安全・感染対策部長挨拶
8. 新着任者紹介
9. 議事  
議事進行： 齊藤 祐次 委員長

### 監査項目

- (1) 「令和元年度医療安全・質向上のための相互チェック」・「令和元年度特定機能病院間相互のピアレビュー」の結果報告

高畑室長が、スライドと資料に沿って「令和元年度医療安全・質向上のための相互チェック」を報告した。今年度の相互チェックの重点項目は「医療の安全・質向上のための入退院支援体制」についてであった。当院の入退院に対する支援体制は、準備段階であるため、仮の「入院支援センター」を設置し受検した。講評は、体制の充実を図るためには人的資源の活用が重要であることが示唆された。外部監査委員からは、これを受け、防衛医科大学校病院の医療の質向上と地域連携を強化する視点からも「入退院支援体制」を強化する必要があると人員の充当を図るよう求められた。

高畑室長がスライドと資料に沿って「令和元年度特定機能病院間相互のピアレビュー」について報告をした。病院長のガバナンスのもと風通しのよい組織であり、負のイメージが強いインシデントレポートを「ナイスキャッチ賞」として表彰する取り組み

みや、活発な外部監査委員会の活動が評価された。予算や人員要求においては極めて困難な状況であるという講評を受けたことを報告した。良い取り組みや、人員の要求については、継続するよう求められた。

- (2) 令和元年度医療法第 25 条第 3 項の規定に基づく立ち入り検査の結果報告について  
高畑室長がスライドと資料に沿って「令和元年度医療法第 25 条第 3 項の規定に基づく立ち入り検査の結果報告について」を説明した。院内で保有する全ての医療機器を確実に管理できる体制の法的根拠について、外部監査委員より質問があった。すでに法律に定められている重要機器についての管理は行っているが、それを上回る機器の管理が求められていることを説明した。現在、機器の優先順位やメンテナンスの要望を聞き管理の拡大を図っていること、臨床工学技士の増員が来年度認められたことを報告した。しかし、院内の全ての機器を管理する人員数には及ばないことから、外部監査委員から引き続き人員の増員要求をするよう求められた。

(3) その他

- ①分析方法の違いによるオカレンス報告数の違いについて
- ②IC への多職種の同席について
- ③医学生に対する医療安全教育の実施について
- ④高難度新規医療技術を用いた医療が適切に申請されているかについて
- ⑤臨床工学技士の不足について

以上①～⑤は第 1 回の監査委員会の指摘事項であり、高畑室長がスライドに沿って説明した。

⑥医療事故調査・支援センター報告事例について

「感染症呼吸器内科入院患者の胴拘束帯圧迫による事案」・「事故調査委員会にて出された再発防止策」について、高畑室長がスライドに沿って説明した。外部監査委員より、身体拘束ゼロを目指す方針について意見があった。

10. 閉会